



あたたかい医療をみんなの手で

Human

“きみつだより”

通潤橋号

NO.38 平成14年 1月24日発行
編集責任者 茅野 嗣雄
編集者 “HUMAN” 編集委員会

玄々堂 君津病院 〒299-1144 君津市東坂田4-7-20 ☎0439-52-2366(代) URL http://www.tokyo-bay.ne.jp/~gengendo/

病院玄関前に屋根付き乗降場完成

十月に病院玄関前の工事が行われ、屋根付き乗降場と車椅子置き場が完成した。もともとこの工事の予定はあったのだが、患者さんからの投書を機に着工に踏み切った。「雨の日に車を降りて車椅子



11月に完成した屋根付き乗降場

で病院に入るまでにびしょびしょに濡れてしまうので、どうにかありませんか？」という貴重な投書をいただき、予算を立て設計に取り掛かった経緯がある。

完成した乗降場では、自動車停車場所から屋根が玄関まで続いており、雨の日でも濡れずに玄関に入る事が出来る。また構造上可能な限りなだらかなスロープになるように設計されており、車椅子での移動もしやすいように配慮されている。

病院としてはこの車イスでの移動も段差がなくスムーズに

待望のリハビリ室完成



熱心なリハビリに取り組む患者さん

インフルエンザワクチン接種状況

今年も、当院外来では、十一月十五日よりインフルエンザワクチン接種希望の受付を開始している。

昨シーズンの接種者数は七百九十一名であったのに対し、今シーズンは、昨年十二月末現在で、すでに千四百名を超えている。

高、平成十三年十一月より、六十五歳以上の接種希望者は、市町村より補助を受けられる様になったが、市から交付された予診表を

ムドコンセントにより納得のいく医療を選択、診断から終末までの暖かい医療、最善な医療とは多様な新しい医療を個別に選別、技術や知識の習熟と向上、人材の育成をはかる事です。今年も病棟の改善を行い、研修をシステム化し、リハビリなど医療の周辺を充実させます。右肩下がりの医療経済の中で、安全で質の高い、しかも暖かい医療環境をみんなの願いとして協力して築きあげて行くこうでは

ありませんか。

年頭のごあいさつ

平成十四年 元旦



特定医療法人 玄々堂君津病院 院長 武部 嗣郎

院長に就任して初めての新年の挨拶を申し上げます。当院は急性期型の地域医療病院として様々なハード及びソフトの拡充改善に努め、その成果はこの紙面

を借りて皆様にご報告申し上げてまいりました。しかしながらご承知の通り、医療への風当たりは今後、極めて厳しいもの予想され、

その中で信頼され、選ばれるためには何よりも明確な理念や方向性をもつ事が大切です。そこで私は安心な医療、最善な医療を提唱します。安心な医療とは安全対策と情報開示を更に進め、インフォー

ムドコンセントにより納得のいく医療を選択、診断から終末までの暖かい医療、最善な医療とは多様な新しい医療を個別に選別、技術や知識の習熟と向上、人材の育成をはかる事です。今年も病棟の改善を行い、研修をシステム化し、リハビリなど医療の周辺を充実させます。右肩下がりの医療経済の中で、安全で質の高い、しかも暖かい医療環境をみんなの願いとして協力して築きあげて行くこうでは

ありませんか。

ありませんか。

ありませんか。

ボランティアによるクリスマスコンサート



たくさんの患者さんでにぎわう外来ホール

十二月二十二日外来ホールにおいてクリスマスミニコンサートが開催された。多数の患者さんが集まり、看護部職員による「よさこいソーラン節」を見たり、君津童謡唱歌を歌う会の方々と一緒に童謡を歌ったり、合唱団混声きみつの方々による合唱を鑑賞した。そして、ボランティアさんによる手作りのクリスマスプレゼントがサンタさんより患者さんに渡された。ひとときのクリスマス参加者みんな楽しんで。



君津市自衛消防屋内消火栓操法大会

十一月十九日、第二十一回君津市自衛消防屋内消火栓操法大会が、同市民文化ホールにて開催された。当院からは、男子(石罫・山口・藤平)、女子(清水・小澤・石渡)二チームが参加し、日頃の訓練の成果を発揮した。

忘年会で一年の締めくくりを
十二月十五日、ベイプラザホテル観月にて、恒例の忘年会が行われた。総勢二百七十名の参加者のもと盛大に行われ、一年間の労をねぎらった。

屋内消火栓操法大会に参加

十一月十九日、第二十一回君津市自衛消防屋内消火栓操法大会が、同市民文化ホールにて開催された。当院からは、男子(石罫・山口・藤平)、女子(清水・小澤・石渡)二チームが参加し、日頃の訓練の成果を発揮した。

忘年会で一年の締めくくりを
十二月十五日、ベイプラザホテル観月にて、恒例の忘年会が行われた。総勢二百七十名の参加者のもと盛大に行われ、一年間の労をねぎらった。

第二十六回糖尿病教室開催

十二月一日(土) 血糖降下剤を服用していてもヘモグロビンA1cが8・5以下にならない方を対象に、市から交付された予診表を

ムドコンセントにより納得のいく医療を選択、診断から終末までの暖かい医療、最善な医療とは多様な新しい医療を個別に選別、技術や知識の習熟と向上、人材の育成をはかる事です。今年も病棟の改善を行い、研修をシステム化し、リハビリなど医療の周辺を充実させます。右肩下がりの医療経済の中で、安全で質の高い、しかも暖かい医療環境をみんなの願いとして協力して築きあげて行くこうでは

ありませんか。

ありませんか。

第二十九回千葉県透析研究会 当院からも出題

十一月二十五日、千葉県医療センターに於て、第二十九回千葉県透析研究会が開催された。今年も二つの講演会場に加え、新たにポスター会場が設置された。

一般講演四十八演題、ポスター講演三十演題が提出された。県内施設から八〇〇余名の参加があり、活発な討議がなされた。

忘年会で一年の締めくくりを
十二月十五日、ベイプラザホテル観月にて、恒例の忘年会が行われた。総勢二百七十名の参加者のもと盛大に行われ、一年間の労をねぎらった。

事故防止対策についての検討

「医療の安全性について」医療の透明性の確保と説明責任の遂行」が特別講演された。医療行為と医療事故は隣合わせと、参加者は聞き入った。

忘年会で一年の締めくくりを
十二月十五日、ベイプラザホテル観月にて、恒例の忘年会が行われた。総勢二百七十名の参加者のもと盛大に行われ、一年間の労をねぎらった。

忘年会で一年の締めくくりを
十二月十五日、ベイプラザホテル観月にて、恒例の忘年会が行われた。総勢二百七十名の参加者のもと盛大に行われ、一年間の労をねぎらった。

職員旅行でリフレッシュ

十月十一日から三週間にわたり、二泊三日の日程で職員旅行が行われた。旅行先は、二班が北海道、三班が大阪で参加者それぞれが各旅行を満喫し、心身ともにリフレッシュすることができたようである。

忘年会で一年の締めくくりを
十二月十五日、ベイプラザホテル観月にて、恒例の忘年会が行われた。総勢二百七十名の参加者のもと盛大に行われ、一年間の労をねぎらった。

忘年会で一年の締めくくりを
十二月十五日、ベイプラザホテル観月にて、恒例の忘年会が行われた。総勢二百七十名の参加者のもと盛大に行われ、一年間の労をねぎらった。

秋季消防訓練実施

十一月十三日に地下栄養科で火災発生と想定し、消防訓練が行われた。消防署への通報訓練、患者さんにも御協力いただいた避難訓練、実際に消火器を用いた初期消火訓練等が行われた。

忘年会で一年の締めくくりを
十二月十五日、ベイプラザホテル観月にて、恒例の忘年会が行われた。総勢二百七十名の参加者のもと盛大に行われ、一年間の労をねぎらった。

忘年会で一年の締めくくりを
十二月十五日、ベイプラザホテル観月にて、恒例の忘年会が行われた。総勢二百七十名の参加者のもと盛大に行われ、一年間の労をねぎらった。

新春もちつき

1月4日、外来ホールで恒例の餅つき会が開催された。午年の男女が杵をふるって餅をつき、2002年の新年を祝った。

忘年会で一年の締めくくりを
十二月十五日、ベイプラザホテル観月にて、恒例の忘年会が行われた。総勢二百七十名の参加者のもと盛大に行われ、一年間の労をねぎらった。

忘年会で一年の締めくくりを
十二月十五日、ベイプラザホテル観月にて、恒例の忘年会が行われた。総勢二百七十名の参加者のもと盛大に行われ、一年間の労をねぎらった。

安全対策についてその取り組み (その3)

当院での医療事故防止や安全対策の取り組みについて、シリーズで掲載しております。今回は、第三回として、安全対策の取り組みの軌跡と具体的な対策を、大神看護部長に解説していただきました。

君津病院における安全対策活動

看護部長 大神ヨシ子



平成十一年一月、某市大病院で、肺と心臓の患者取り違え手術事故が発生し、情報が公開されました。その後、新聞、テレビ、雑誌の特集等医療事故関連報道のない日が

STOP THE HUMAN ERROR

1. 三確<確認・確実・正確>で事故防止
2. <うっかり・思いこみ・まあいいか>を無くして事故防止
3. 整理整頓で事故防止
4. なぜ? どうして? の意識、資料を手にして事故防止

安全対策委員会活動年表

年月(平成)	活動
11年10月	病院全体の安全対策委員会発足(定例会議毎月1回) H10年度の事故事例集計分析 医療事故「安全学」資料学習(村上陽一著書)
4月	患者認識ベルト(リストバンド)の導入 事故事例ノート(S60年~)の見直し 事故状況報告書作成検討
6月	カラー注射器(注射以外緑色使用)の導入
8月	安全対策委員会の再編成(診療技術部・事務部加入)
10月	第1回安全対策講演会「医療における安全」 「医療事故の実際、裁判判例」
11月	職員的安全対策について意識調査実施 新事故状況報告書使用開始 輸液ポンプ稼働状況調査→ダイヤル式ポンプをデジタル式ポンプに更新
12年1月	第2回安全対策講演会「薬剤の知識と使用法」
3月	第3回安全対策講演会「医療器具の構造と管理」
4月	新入職員入職時オリエンテーション開始 新輸血マニュアル完成 配布
7月	第4回安全対策講演会「君津製薬所における安全対策」 講師：君津製薬所安全健康マネージャー 佐々木健剛氏
8月	経管栄養ライン新製品の検討・導入(中心静脈栄養ラインとの識別強化) 事故振り返り用紙の導入 事故防止の標語募集「三確<確認・確実・正確>他3点配布」
9月	麻薬管理基準・手順の見直し H11年度の事故状況報告書集計分析 防災訓練の見直し
10月	事故報告基準について検討・作成 カラー注射器(緑色)使用状況調査
12月	患者間違い事故防止の手順作成(声出し確認及び患者さんへの協力依頼実施)
13年1月	新事故報告書作成配布 安全対策委員長交替(医師交代)
3月	H12年度事故状況報告書集計検討 採血者の捺印実施開始
4月	公民館講演会 - 患者さんと医療者の信頼関係を取り戻すために - 名譽院長講演
5月	カラー注射器(緑色)カテーテルチップ(赤、黄色)の使用状況の調査
6月	輸液ポンプ、シリンジポンプ使用チェックリストの検討 H12年度の注射事故事例の分類、事故防止マニュアル作成
9月	転倒転落患者対応マニュアル検討(看護部へ)
10月	輸液ポンプ、シリンジポンプ使用チェックリスト導入 劇薬、毒薬取り扱い、及び管理の見直し
11月	各部署パトロール監査項目の検討(患者さん方への協力依頼についてを含む)
12月	安全対策パトロール監査の実施

平成十一年一月、某市大病院で、肺と心臓の患者取り違え手術事故が発生し、情報が公開されました。その後、新聞、テレビ、雑誌の特集等医療事故関連報道のない日が

当院では、昭和四十九年病院設立当初より、医療の安全確保は最大最優先事項としてあげられ、使い捨ての注射針や注射器の導入、造形糸入り手術ガーゼ採用等々、早期より積極的に対応して来ています。また事例ノートの記載、関係者間での検討会は、昭和六十年より実施し、小さなミスを見逃さない習慣を積み上げて来ています。

委員会で検討した問題は必要等も行って好評を得ています。

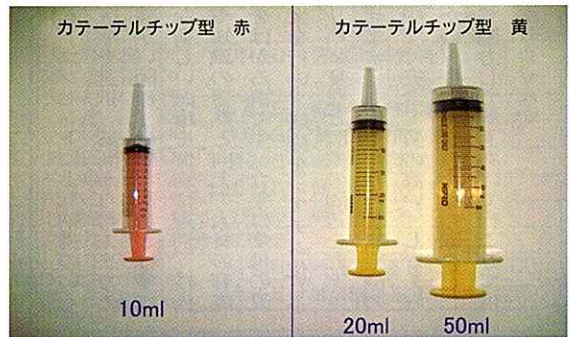
医療・看護のプロ集団として、安全対策へ更に努力を重ねて参ります。

ない状況です。その都度「これは、他人事でない」と、職員の皆さんも、そして患者さん方も同じ心境で報道を見ている事と思います。当法人では、毎日平均五百五十名の外来患者さん、二百五十名の透析患者さん、百三十名の入院患者さんの診療が二十四時間体制で行われています。

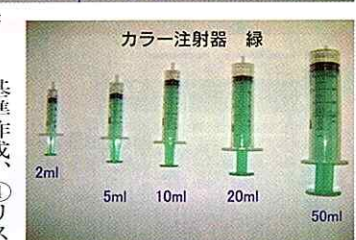
しかし、平成十一年三月、原子力発電所での臨界事故、某市大病院での患者取り違え手術事故等をきっかけに、それまでの個別的な取り組みから、更に病院全体の組織的な取り組みの必要性が検討され、安全対策委員会が発足しました。(詳細は平成十二年一月号ヒューマン掲載)

組織的な取り組みとなった、安全対策委員会の活動経過を左記に年表にしてみました。

どんなに慎重になっても人間の行う行為には、ヒューマンエラーと言う間違いが必ずついて回ります。これを最小限に止める工夫を継続されています。



平成11年6月より導入されたカラー注射器



使用目的
1. カフ用としてエア注入
2. パルチューブの蒸留水注入
3. 検体物の吸引

このままの部門別の安全対策は、全体委員会と連携し、小委員会として独自の問題の検討を行い、マニュアルの作成等、活動が継続されています。

例えば、看護部では病院内の転倒・転落対策や注射間違い予防対策基準作成と活用等を行って

年表で示したように当院の安全対策活動は積極的に展開され、経費もかかっています。しかし課題はまだまだまだたくさん残されています。次にいくつかの課題をまとめてみました。

①ヒヤリハットを含む報告率の向上、②病院全体としての取り組み強化、③各部署の安全対策基準の整理・統合及び病院全体としての

関連施設紹介

その2

君津訪問看護ステーション



君津訪問看護ステーション全景

君津訪問看護ステーションは、君津市・富津市にお住まいの方に訪問看護を行っています。スタッフは現在四名(保健婦一名、看護婦三名)で、一日四〜五件のお宅にうかがっております。訪問車に乗って、雨の日も風の日も野を越え山を越え、私達を待っていて下さる方がいらっしゃる限り、笑

顔と共に看護サービスをお届けしています。

訪問看護の対象となる方は、日常生活に介護が必要な方や、在宅で医療処置を必要とする方で、そのお宅に看護婦が訪問し、健康状態のチェック、介護相談、寝たきり予防のリハビリ、医療的処置等をその方のかかりつけ医の指示に基づき行います。この場合のかかりつけ医は、玄々堂の医師に限らずどの病院の医師でもかまいません。

最近では、今までは考えられなかったような高度な医用機器を着けたまま自宅ですごす方や、人生の最期を住み慣れた我が家で迎えられるようとする方が増えてきています。当施設を御利用される方や御家族が望まれる療養生活を送るためのお手伝いが、私達訪問看護の仕事であり、日々その方々の笑顔に励まされつつ、頑張っております。

又、居宅介護支援事業



華麗なフォームでストライク!

ボウリング歴うん十年(年齢がわかっちゃうんで正確には教えませんが)そして本格的に始めて五年。今は毎週一回(四ゲーム)のボウリングを夫と二人で楽しんでいます。

私の参加しているボウリングは、毎週四ゲームを二週連続、その勝敗を競う大会です。競技の成績の方はさておいて、(皆さんお上手でなかなか勝つことができません。)

ボウリングのアレージは増えませんが、近頃贅肉だけは年齢とともに増えようとしています。しかし、毎週一回のボウリングのおかげで、体重は本格的にボウリングをはじめからずっと普通のアレージを維持しております。(普通のアレージとはどれくらいかは私の写真を見ていただき皆さんの想像にお任せ致します)

ます)ダイエットには運動が一番いいですが、ボウリングにはそのメリットがたくさんあると思います。足腰のよい運動になり、バランス感覚とリズム感を養い、そして美しい体型を維持(?)してくれます。また、ストレスも発散でき、その日はゆつくりとした心地よい睡眠効果があります。これからも健康で楽しい生活を送るため、そして長生きするためにこのボウリングをずっとやり続けようと思います。皆さんも何か長続きできるスポーツを発見し、はじめてみてはどうでしょうか。毎日、楽しく生活できること間違いありません。



手厚い看護と明るい笑顔をお届けします

《連絡先》
君津訪問看護ステーション
〇四三九一五五三〇〇六
木更津訪問看護ステーション
〇四三八二〇一六二五

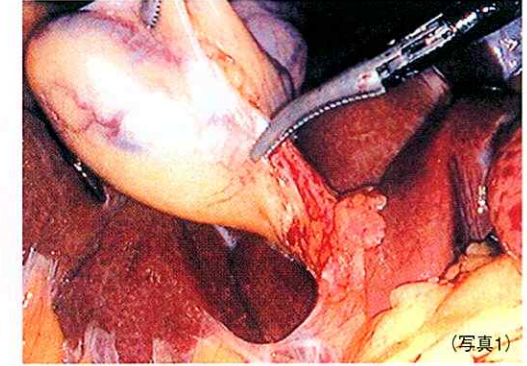
シリーズ「病気を考える」33 鏡視下手術



診療部長 永島嘉嗣

少し前から小さな傷でカメラ（内視鏡）を使って手術があたり、傷が目立たず手術後の苦痛も少ないという話を聞かれています。多いと思います。当院でも以前から胆石の手術を中心として導入しておりますが、今回はその内容について簡単に説明したいと思います。

術としての価値が再確認され、器具の改良も急速に進み、様々な分野の様々な手術に応用されるようになりました。胆のう結石症いわゆる胆石の手術が中心だったのですが、現在では自然



(写真1)

な手術ができません。前にもこの程度の大きさの傷がつくと説明し、患者さんにそんな大きな目や切開を恐ろしくしたことが何度もあります。自分が腹鏡下手術に

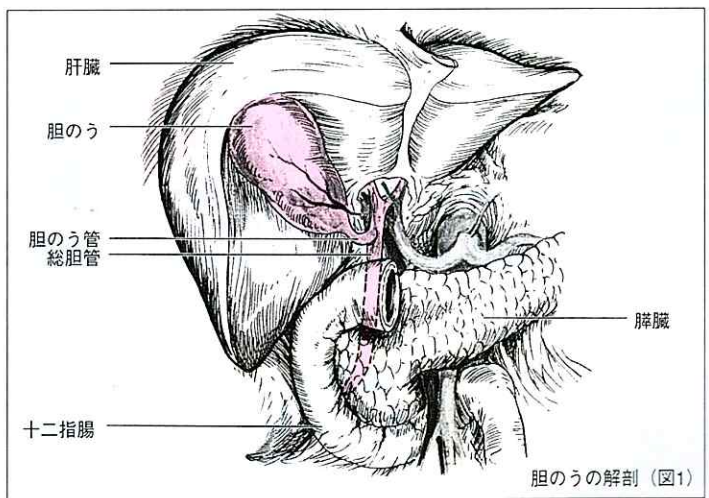
腹腔鏡を中心とした硬性鏡（曲がらない内視鏡）による胸腔、腹腔などの検査というのとはかなり以前から行われていたのですが、一九八八年頃欧米で腹腔鏡下胆のう摘出術が行われて以来、低侵襲手術

気胸、肺癌、胃癌、大腸癌、急性虫垂炎、副腎腫瘍、肝臓癌、逆流性食道炎、鼠径ヘルニア、卵巣腫瘍などの手術が鏡視下に行われています。これらの手術が発達する過程を見ると、そこに切除するものは小さいのに、あるいは何も切

除もせずしたいことにはしていません。胆のう結石症の治療として行われます。胆のうとは肝臓の下にある小さな袋状の臓器です（図一）、この中に石ができた状態を胆のう結石症といいますが、命に関わることはあまりないのですが、時に激しい右脇腹の痛みをおこします（いわゆる胆石発作）。内服治療で治癒することが少なく、胆石発作を繰り返すことがあり、手術は全身麻酔下に腹部に四カ所の小切開を置き

腹腔鏡下胆のう摘出術

（図一）、一カ所か

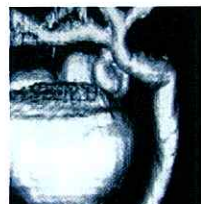


胆のうの解剖 (図1)

けなくては確実に

た傷から大腸を外に引き出して、大腸を切除吻合します。大腸の剥離のみを腹腔鏡下で行い、切除吻合は腹壁の外で直視下で行うため、胆のうの場合と違い傷は多少大きくりますが（四・五cm）、それでも従来の開腹手術よりはずつと小さい傷です。手術後の苦痛も少ないようです。

胸鏡下肺のう胞切除術
自然気胸という病気に対して行います。自然気胸というのは肺の一部に肺のう胞（プラ）といわれる壁が薄くなった部分ができてこれが破れて空気が胸腔内に漏れる病気で、若いやせた男性に多く、通常は命に関わることはまれです。症状は呼吸困難、胸痛などです。CT検査でプラが確認できるもの、再発を繰り返すものについて手術をおすすめしています。プラの存在がはっきりしない場合や、胸腔鏡でわかりづらい場合は10cmほどの傷で小さく胸を開き、できるだけ肉眼で確認するようにしています。以前他院で行われた胸腔鏡下手術の自然気胸再発例で、手術に難渋した経験があるからで



DIC-CT (写真2)

鏡視下副腎切除術
副腎は腎臓の上にある、ごく小さいのですが体の深部に位置するためアプローチが非常に難しい臓器

最近手術後の生活の質を高める縮小手術が工夫される傾向にあります。その中で鏡視下手術の重要性は益々高まるものと予想されます。しかしそれを行う医師が興味本位に走り、手術の危険性を増したりいたずらに複雑な治療手段になつてしまつては意味がありません。そのようなことのないように自製しながら今後の治療に取り組みたいと考えています。

腹鏡補助下大腸切除術
早期の大腸癌に対して行われる方法です。進行癌に対して行われる病院もありますが、当院では原則としてリンパ節転移がないと考えられる早期癌で、大腸カメラによる切除ができないものに限って行っています。リンパ節転移の可能性がある場合は通常の開腹手術の方が確実と考えるからです。あらかじめ大腸カメラで癌の周囲に色素を注入しておき、腹腔鏡で観察しながら色素が沈着した大腸を周囲から剥離、腹壁に開け

中学生「職場体験学習」に参加して
十一月六・八日の「中学生職場体験」に参加した太田中学校の生徒より、お礼の手紙が当院に届いたので、その一部を紹介いたします。
「ただ病気を治すことだけが、看護婦さんの仕事ではなく、患者さんの気持ちをわかってあげられるのも、大切な仕事なのだということがわかりました。」（能星 まなみ）
「いろいろな仕事を体験させていただいたり、将来看護婦さんになりたいという気持ちが膨らみました。」（長瀬 菜採）

「面白きこともなき世を面白く」 高杉晋作
「美は乱調にあり、階調は偽りである」 大杉 栄
「学問は尻からぬけるほたる哉」 与謝蕪村
「書を捨てよ、街へ出よう」 寺山修司
「図書館に飽きたら電車に乗れ」 夏目漱石

私は生来、どういわけか旋毛曲りが好きなのです。上にその句や言葉をかかげた五人は夫々に一味がたつ一流の旋毛曲りだと思ふのですが、彼ら一人一人の生の軌跡をたどつてみますと、自分が生きた場所と時代への「折り合いの悪さ」とでもいったものが共通して目に付くのです。又、蕪村を除く他の四人がいずれも夭折していることも目を惹くところです。

無難で波風のない「生活」だけに心を奪われて、夢も恋も陶酔もなく、冒険も苦悩も挫折もさけて、不機嫌な顔でただ生活しているだけ、と言つたら言い過ぎでしょうか。
最近「青春の終焉」という言説がささやかれています。ゲーテと共に誕生した「青春」という言葉が、今、世界中の辞書から消えようとしているというのです。晋作の時代、坊ちゃん・三四郎の漱石の時代、そしてさらに下つて昭和六十年代の若者の反乱の時代を最後の光景として、青春は二度と日本の社会にも戻つて来はしないということなのでしようか。
いや、そんなことはないと思いたい。です。ね。
そこで、今一度青春を呼び戻すためのヒントを、希代の青春の志士、晋作の句の中に読みとつてもらえないかと願つて、このです。
今、私はこの一文で若い人達だけをアジテートしているわけではなく、あの中村秀雄が「自分の青春は完全に失われた」と言つたのは、還暦の祝賀の席だった、ということですから。
(M.T)

連載第一回 旋毛曲りの詩と三葉とその一
面白きこともなき世を面白く
美は乱調にあり、階調は偽りである
学問は尻からぬけるほたる哉
書を捨てよ、街へ出よう
図書館に飽きたら電車に乗れ
夏目漱石
ここに腺腫という良性腫瘍が発生した場合高血圧をはじめとする様々な異常を来します。従来の方法ですとほんの数グラムの副腎を切除するために大きな傷を付けるを得ませんでした。鏡視下手術では三、四個の小さな傷で同じ手術効果を得ることができます。
最近手術後の生活の質を高める縮小手術が工夫される傾向にあります。その中で鏡視下手術の重要性は益々高まるものと予想されます。しかしそれを行う医師が興味本位に走り、手術の危険性を増したりいたずらに複雑な治療手段になつてしまつては意味がありません。そのようなことのないように自製しながら今後の治療に取り組みたいと考えています。

して、斬新奇矯にして、天才的なスケールの活躍をしていた最中のことなのです。二十年余りという短すぎる生涯を、あれだけ多彩な発想と時代を超えた行動で彩ることが出来たのは、冴えた右脳でこの世のつまらなさをクルルに見切りながら、感性豊かな左脳を使って、この世の面白さを、自分の手で創り出し、自分で演出してやろうという強い意志があったからにちがいない。それにくらべて、今はどうでしょうか。
無難で波風のない「生活」だけに心を奪われて、夢も恋も陶酔もなく、冒険も苦悩も挫折もさけて、不機嫌な顔でただ生活しているだけ、と言つたら言い過ぎでしょうか。
最近「青春の終焉」という言説がささやかれています。ゲーテと共に誕生した「青春」という言葉が、今、世界中の辞書から消えようとしているというのです。晋作の時代、坊ちゃん・三四郎の漱石の時代、そしてさらに下つて昭和六十年代の若者の反乱の時代を最後の光景として、青春は二度と日本の社会にも戻つて来はしないということなのでしようか。
いや、そんなことはないと思いたい。です。ね。
そこで、今一度青春を呼び戻すためのヒントを、希代の青春の志士、晋作の句の中に読みとつてもらえないかと願つて、このです。
今、私はこの一文で若い人達だけをアジテートしているわけではなく、あの中村秀雄が「自分の青春は完全に失われた」と言つたのは、還暦の祝賀の席だった、ということですから。
(M.T)

病院旅行

十年勤続のごほうびは、オーストラリアの旅

平成二年度大職組はその家族を含め総勢十五名で、十年勤続表彰の副賞としていただいたオーストラリア旅行に行っていました。



美しいゴールドコーストを満喫する職員とその家族

より、初のオーストラリア行きが決定したのでした。

さて、無事にブリスベン空港に到着し、無料である高速道路を一時間ほど走り、世界的なビーチリゾートエリア、ゴールドコーストに到着しました。

H13年度の院内勉強会実施状況

Table with 2 columns: Date and Event Name. Lists various in-hospital study sessions from March to December.

初めての大阪旅行

総務課 染谷 エミ子

早いもので勤続二〇年になり、病院旅行も北は北海道、南は沖縄といろいろな所に連れて行ってもらいました。

一日目の夜は全員で、オージービーフを食べて明日から始まる日常の業務よりも超過密スケジュールにそなえて、精気をやしないました。

人事往來

異動

()内は旧所属部署

- 手術室 渡邊絵理子 (4F病棟)
棟内リカ 鈴木美千代 (看護部長室)

新入職員

- 看護婦 多田 有岐 (11月5日~)
和田 寛子 (1月1日~)
看護助手 藤平 努 (12月10日~)
ナースイブ 元吉 恵理 (11月1日~)
検査技師 上野 芳人 (1月1日~)
調理士 大野 由利 (12月3日~)
保育士 織本佐紀子 (11月1日~)

結婚・出産

結婚

()内は旧姓

- 平成13年
11月 平野 聖浩
12月 高橋 恵美 (石井)

赤ちゃん出産

()内はベビーの名前

- 平成13年
11月 宮本 利江 (大輝)
11月 中谷 美砂 (萌)
12月 田代 沙織 (楓花)

※10~12月届出分。前回掲載分を除く。



一番うれしいのはワ・タ・シ

編集後記

今年はどうな一年が待っているのだろうか...

うーん、楽しみ♡期待?不安・心配...?

冬の星空って、ひんやりしていて吸い込まれそう。

また新しい年が始まりました。新たな気持ちで頑張るぞ。

お知らせコーナー

「ヒューマン」では、各委員会からのお知らせや、研修会の予定等をご案内するために、お知らせコーナーを新設致しました。

サブタイトルは "通潤橋"

熊本県矢部の藤川に全長七十五mの堂々とした

おおよそ五十年前の江戸時代、白糸台は水の便が非常に悪く、農作物も満足に出来ないどころか、毎日の飲み水にも事欠く有様でした。

ふたやすのすけは、十代の頃より対岸の笹原川から水が引けないかと考え、通潤橋の原形とされる雄滝滝橋が完成した時、これを架けた石工岩水三三郎に自分が惣庄屋になった時には是非、石橋を架けて欲しいと頼んでいるのです。

保之助が十七歳の時でした。永年の夢が叶うのは五十二歳の時です。石工は三五郎の甥宇市・丈八(後の橋本勘五郎)・甚平兄弟で、霊台橋、御船川目鑑橋を完成させたばかりの技術集団でした。



通潤橋

しかし、険しい地形、水管の処理、中を流れる水道の振動など難問が続きました。

また、架橋可能な高さまで橋を低くしたとはいえ、石橋としては日本一の二十一m。さらに三本の水管が入って非常に大きく、重い石橋を支えるため脚柱にも工夫が凝らされました。

馬耳東風でなく馬頭観音の感性で。病氣は医療者と治療を受ける患者さんとの間に、同じチームのような協力意識がないと治りません。

逆算で行動する癖がどうしても直らない私。今年こそは、プラスαのゆとりを持って!とは思っています。

Table with columns for days of the week (月, 火, 水, 木, 金, 土) and rows for different clinic types (午前一般, 午後一般, 夜間外来).

1月のお知らせ

- 清水Dr (神経内科) の予約診察日は1月8日 (火) 午前です。
尾野Dr (神経内科) の予約診察日は1月11日・18日・25日 (金) 午後です。
高幣Dr (整形外科) は1月22日 (火) 午後休診となります。
本田Dr (循環器科) は1月5日 (土) は休診となります。

※診察室入口、中央カウンターに担当医師名を表示してあります。予約診察の方は予約医師・一般診察の方は希望医師の前でお待ち下さい。

あけましておめでとうございます。2002年を明るく、楽しく、希望を持ってお過ごし下さい。 玄々堂君津病院一同

- 1. 外来担当医師診療予定は、毎月初めに発行されます。
2. 一般診察医師予定に関しては、変更になる場合がありますので、当日確認してからご来院ください。